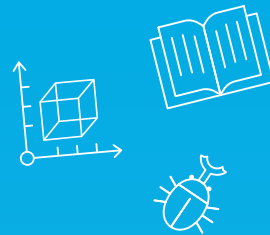


生徒の学びを深める iPadのヒント30

1人1台のiPadで、主体的な学びをはじめてみませんか？
学んだことを生徒の毎日の生活とつなげたり、
より深い理解を築くためのアイデアやアクティビティを紹介します。
夏休みの自由研究や総合的な学習の時間にも役立ちます。



1

未来予想図



2

もっと伝わる
読書感想文



3

可視化された
調べごと



4

ビートで
世界を旅しよう



5

主人公
からの
ポストカード



6

昆虫の姿に
クローズアップ



7

“解けた!”を
見える化



8

雑草にも
スポットライトを



9

動きを制して
わかりやすく



10

耳で知る
自分の街



11

映像で残す
観察日記



12

音読の
成長記録



13

今日何があった？



14

歴史の事実を
ムービーに



15

想像の顔は
どんな顔？



16

家族の出来事を
スcoop



17

読んだ本の
振り返り



18

生態系の
コラージュ



19

お気に入りの
本を映画化



20

動きを詠む
俳句絵日記



21

私の
サマーミュージック



22

ニュースの言葉を
アートに



23

リサイクルを
学ぼう



24

自然がつくった
図形、造形



25

どれを読んだか、
どれだけ読んだか



26

ポイントに注目



27

宇宙旅行のBGM



28

実物大を
感じてみよう



29

顔の中にある
算数



30

植物の変化を
とらえよう



1. 未来予想図

身近な場所や出会った風景の今とこれからを描き、その変化を絵で表現します。スケッチする史跡、建物、自然などを選び、風景を描きます。描いたファイルを複製して、100年後の風景を想像してみます。細部を描き加え、色を付けて写実的な絵にします。SDGs学習のまとめにも。

[やり方をもっと詳しく >](#)

2. もっと伝わる読書感想文

読んだ本に、オリジナルのサウンドトラックを付けましょう。物語で盛り上がる場面や緊張が高まる場面、一件落着く場面を見つけたら、Smart Strings、コード、Autoplayを使用して曲を作って録音。GarageBandを使えば、リアルな曲制作が可能です。

[やり方をもっと詳しく >](#)

3. 可視化された調べごと

調べ学習をしたら、Pagesのグラフィックオーガナイザーのテンプレートをダウンロードして、結果を書き込んでみましょう。調べた情報をカテゴリ別に整理してまとめ上げれば、より内容が可視化された、わかりやすさ抜群のレポートが完成します。

[やり方をもっと詳しく >](#)



4. ビートで世界を旅しよう

ビートを比較して世界の国々の理解を深めよう。ビートシーケンサーのドラムセットを使って、複数のリズムの組み合わせを作成。異なる文化のビートや他の文化の影響を受けたビートを比較します。アフリカ、アジア、ラテン風のApple Loopsを加えれば、深みと複雑さが増します。

[やり方をもっと詳しく >](#)

5. 主人公からのポストカード

読んだ本の主人公になりきって、Keynoteで重要な場面や出来事を表現したポストカードを作成。1つ目のスライドに印象的なシーンや登場人物の写真やスケッチを、2つ目のスライドに登場人物から別の登場人物へのメッセージを書けば、物語への理解が深まり、読解力の向上にも役立ちます。

[やり方をもっと詳しく >](#)

6. 昆虫の姿にクローズアップ

カブトムシやクワガタなどの昆虫を捕まえたなら、じっくりとディテールを観察。細かな特徴を写真に収めてみましょう。クローズアップで写真を撮り、マークアップツールで特徴を記して名称などを書き入れていけば、世界でたったひとつの“ミニ昆虫図鑑”の完成です。

[やり方をもっと詳しく >](#)



7. “解けた!”を見える化

算数や数学の問題を解いて正解だったら、一緒にセルフィーを撮って達成感をもっと高めよう。模造紙やチラシの裏、黒板、ホワイトボードなどで問題を解き、解いた問題を背景にセルフィーを撮影。解いた分だけ、写真のスライドショーにまとめましょう。

[やり方をもっと詳しく >](#)

8. 雑草にもスポットライトを

普段見落としがちな足元に着目。雑草を写真で記録して、写真アプリケーションでアルバムにまとめます。マークアップツールでそれぞれの特徴や見分け方を描き込めば、ご近所野草図鑑の完成。地域の植物の多様性についてどんな気づきがあるでしょうか。

[やり方をもっと詳しく >](#)

9. 動きを制してわかりやすく

言葉だけではなかなか伝わらないことを、動きのあるアニメで明快に。自分で調べた研究を説明したり、複雑なデータを伝えたり、何かの手順を教えるなら、Keynoteのテキストや図形、写真、スケッチなどにアニメーションを付けるとよりわかりやすく表現できます。

[やり方をもっと詳しく >](#)



10. 耳で知る自分の街

お店の呼びかけ、商店街のアナウンス、田んぼのカエル、猫の鳴き声など、自分が住んでいる街の様子を音声で紹介してみましょう。Audio Recorderで自分の声のナレーションを録音し、街の音を集めたら、オリジナルの楽曲を作って背景音として使用します。

[やり方をもっと詳しく >](#)

11. 映像で残す観察日記

アサガオやヒマワリなどの、植物の観察日記を付ける際に、映像で残していきます。Clipsを使って短いビデオを撮影し、植物が成長していく様子を撮影します。

[やり方をもっと詳しく >](#)

12. 音読の成長記録

読書をしたら、今度は本を音読してみましょう。朗読で言語スキルの成長を促します。iPadの「ボイスメモ」を使って、物語の一節や詩などの文章を音読する声を録音します。慣れてきたらもう一度録音して、自分の音読の成長を感じてみましょう。

[やり方をもっと詳しく >](#)



13. 今日何があった？

毎日の日記を、もっと楽しく。1日の出来事でPodcastを制作すれば、後から振り返ることができます。その日に起きたことを自らラジオ番組風に語りましょう。サウンドエフェクトを使って自分の声を強調したり、Apple Loopsを使って音楽やサウンドエフェクトも追加できます。

[やり方をもっと詳しく >](#)

14. 歴史の事実をムービーに

歴史上の人物をテーマにしたビデオをまとめて歴史探訪。気になる歴史上の人物について重要な要素を5つ探して、Clipsを使って1分間のビデオにまとめます。新聞の見出しのように、冒頭部分に「意外な事実」とポスターを入れて、見る人の興味をかき立ててみましょう。

[やり方をもっと詳しく >](#)

15. 想像の顔はどんな顔？

本の中の世界を想像して、物語の主人公がどんな顔なのか、ポートレートに描き起こしていきます。まずはストーリーの中の描写を読み込んで、表情や身体的特徴を描いて、その人の風貌や個性を表現してみましょう。漫画風、抽象的、あるいはリアルに表現する要素を描き加えます。

[やり方をもっと詳しく >](#)

16. 家族の出来事をスクープ

休みに起きた家族の出来事でレポートを作りましょう。イベントやハプニングなど、事実や状況、その時の気持ちを記録した写真をビデオにしてまとめます。その後はメモリームービーを使ってストーリー仕立てに。伝えるために情報をまとめる能力が養えます。

[やり方をもっと詳しく >](#)

17. 読んだ本の振り返り

本のストーリーを振り返り、自分の感想を加えたビデオを作ります。Clipsを使ってストーリーの構成や展開、登場人物、舞台設定を振り返り、撮影します。ポスターやライブタイトルなどを追加します。

[やり方をもっと詳しく >](#)

18. 生態系のコラージュ

住んでいる地域の動植物の生態系を伝える写真コラージュをまとめてみましょう。生態系に深い関わりを持つ動植物や、池や田畑など、生態系を構築する要素の写真を撮ります。撮った写真をKeynoteに取り込み、それぞれ関わりをまとめます。

[やり方をもっと詳しく >](#)

19. お気に入りの本を映画化

読んだ小説や物語を映画の予告編のように紹介します。iMovieで新しいプロジェクトを作成し、物語に合った予告編のテンプレートを選び、撮影に必要なショットの絵コンテを作成します。予告編が完成したら、お気に入りの本をおすすめするために共有します。

[やり方をもっと詳しく >](#)

20. 動きを詠む俳句絵日記

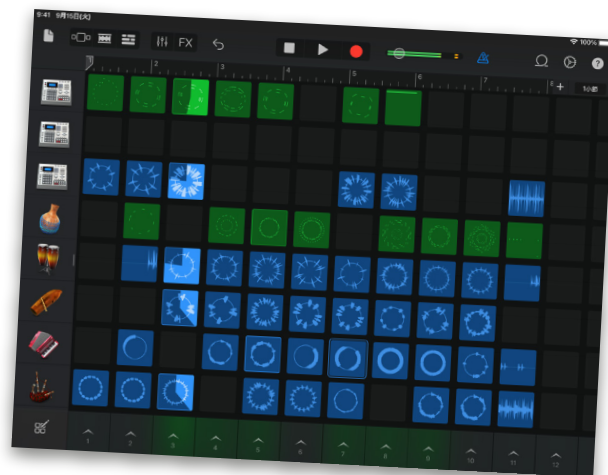
1日一句、生き生きとした俳句日記を付けてみよう。空の鳥や走る犬、嬉しくて飛び跳ねている姿など、動きのある被写体をLive Photosで撮影します。俳句を作って、写真に組み合わせます。ブレやその他の効果を加えて作品によりドラマチックな表情を加えます。

[やり方をもっと詳しく >](#)

21. 私のサマーミュージック

今のこの季節を、オリジナル音楽で表現。自分の日々の生活や、体験した出来事を曲にしてみましょう。GarageBandでドラム、ベース、キーボードなどの楽器を自由に組み合わせて、その出来事を行った時の自分の気持ちをエモーショナルに表現していきます。

[やり方をもっと詳しく >](#)



22. ニュースの言葉をアートに

世の中で最近起きた出来事をもっと深掘りしましょう。さまざまなニュースの発信元が共通して使っているキーワードを探し、そのキーワードをゴシック体で描いてアートを作ります。文字の中を埋め尽くすように線のスタイル、図形、陰影を描き入れて、その単語の意味や雰囲気を表現します。

[やり方をもっと詳しく >](#)

23. リサイクルを学ぼう

SDGsを実感。リサイクル可能な物を調べて、写真で流れを紹介する資料を作ってみましょう。さまざまな工程や、リサイクルが抱える問題点などを考え、写真を撮ったりイラストで表します。それを使って、物のライフサイクル全体がわかるメモリームービーを作ります。

[やり方をもっと詳しく >](#)

24. 自然がつくった図形、造形

ハートの形をした葉っぱや、まん丸の岩石など、目の前の光景の中にある図形を見つけてみましょう。風景や自然に目を凝らして、ある物の写真を撮ります。見つけた図形やパターンをマークアップツールでなぞって特徴的な形を浮き彫りにしていきます。

[やり方をもっと詳しく >](#)



25. どれを読んだか、どれだけ読んだか

写真コラージュで読書記録を作ります。本の表紙をカメラで撮影してアルバムを作ったら、画像を整えてKeynoteに取り込みます。インスタントアルファやマスキング、レタリングや描画機能を使ってコラージュすれば、達成感を感じる記録資料が完成します。

[やり方をもっと詳しく >](#)

26. ポイントに注目

さか上がりや盆踊り、ラジオ体操、部活など、自分が運動している様子を撮影して、Clipsでビデオにまとめます。気を付けるポイントには、ライブタイトル、テキスト、ステッカー、絵文字、雰囲気高めめる音楽などを追加します。

[やり方をもっと詳しく >](#)

27. 宇宙旅行のBGM

宇宙探索をテーマにした写真のスライドショーを作り、写真の世界観に合わせてBGMやサウンドエフェクトを録音。作成したプレゼンテーションにサウンドトラックを追加しましょう。Touch Instrument、ドラムビート、Apple Loopsを使って、壮大な宇宙のシーンを演出します。

[やり方をもっと詳しく >](#)

28. 実物大を感じてみよう

山や建物など自分の好きな風景を選んで描きます。描いた風景の中の、特定の地点間の実際の距離を調べた後、自分が描いたスケッチと実際の対象物との縮尺を計算します。スケッチの一番下に計算した縮尺率を記載することで、縮尺に対する理解を深めます。

[やり方をもっと詳しく >](#)

29. 顔の中にある算数

ポートレート写真を使って線対称の顔を描いてみます。自分や友だちの顔写真をiPadのカメラで撮影して、Keynoteスライドに写真を挿入。対称軸にそって分割して、半分を切り取ります。動かないように背景画像をロックしてから、反対側の半分のスケッチします。

[やり方をもっと詳しく >](#)



30. 植物の変化をとらえよう

植物の成長を毎日写真で記録して、変化を写真にかき込んだり、Clipsでまとめたり、GIFにすることもできます。計測アプリケーションで開きかけている花や葉っぱ、つるなどの大きさを計り、1日2回以上、または数日間にわたって撮影します。GIFの画像に「ディゾルブ」トランジションを加えると、リアルタイムでは見られない、または見るのが難しい変化をわかりやすく観察できるようになります。

[やり方をもっと詳しく >](#)

他のヒントも見よう

[教師のみなさんに役立つヒント30 >](#)

[キッズのためのクリエイティブなアクティビティ30 >](#)

[続・キッズのためのクリエイティブなアクティビティ30 >](#)

